



1月号  
発行

大沢ふれあいのまちづくり  
協議会広報部会

<http://www.ozo.jp>

魅力あるまちづくりをめざして

大沢町自治連合会  
ふれあいのまちづくり協議会  
会長 乗井 幹雄

二〇〇九年が幕を閉じました。皆様には希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年「世相を表わす漢字」変

に象徴されるように、政治・経済・社会面において変化と変革の多い年となり社会不安の増大した年でもありました。大沢町においては町民の皆様のご支援・ご協力をい

ただいて自治連合会の事業や諸活動が予定通り遂行できたことに改めてお礼を申し上げます。  
昨年四月に「県民交流広場事業」の助成を受けて改修された地域福祉センターを拠点として、各種の事業が各部会の皆さんの熱意によ

りそれぞれ成果を上げています。

懸案となっていた忠霊塔の改修は、貴重なご浄財による工事が、一月末に完成の予定です。

大沢町主催の五町（大沢・八多・道場・長尾・鹿の子台）ウォーキングは、町外からの多くの参加者で大沢町の魅力と町民の温かい人情にふれていただくための準備を万全にしていきましたが、雨のため中止となり今春に延期されました。

大沢の里に桜が満開となる頃に再実施を予定していますので、ご協力をお願いします。

大沢町は今、少子高齢化と過疎化が進みつつある中で多くの課題

出ていますが、町民の英知を集めて活性化と住みよい安心・安全のまちづくりに全力を傾注したいと決意しています。皆様の一層のご支援とご参画をお願いします。  
年頭にあたり、今年が皆様にとりまして幸せ多い一年となりますようにご祈念を申し上げます。

忠霊塔外周改修工事完了

入魂式のお知らせ

一月八日(日)午前十時より町民の皆様方のお力添えによりまして改修工事も順調に進み、一月末には完了の予定です。

披露も兼ねての入魂式を行ないます。お供え等お気遣いなくお参りください。

共に元気な

大沢町を目指して

大沢婦人会

会長 和田佳代子

新年明けまして

おめでとございます

平素は、婦人会活動に多大のご

協力を得て居ります事を感謝申し上げます。

昨年は世相を一字で表せば「変」の字が選ばれました通り、国の内外を問わず金融問題、雇用問題、食の偽装問題等、私達の生活に密着した話題が事欠かない身近な問題として世間を騒がせました。家計を預かり、台所を預かる者としては、本当に不安一杯の一年だったように思います。

今年も昨年以上の不景気が予想されています。私達婦人会は、不景気を吹き飛ばし、元気に明るく、楽しく、思いやりのある心を持って、地域においても家庭においても、ファッション都市神戸にふさわしいおしゃれ心を常に持ち、会員の皆様方と共に元気な大沢町を目指して歩んで行けたらと思っております。

不景気な時こそ地域が一体となつて、住んで良かった、ずっと住み続けたい魅力ある町になるよう微力ながら頑張つて参りたいと思います。ご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。



「還暦と定年」

今年、還暦を迎える。人生六十年の内、四十五年間の会社生活に終止符を打つ年でもあるが、特職としてあと五年間勤務できる。人生振り返れば典型的な会社人間で、仕事一筋に生きてきた自分に趣味がなかったのである。還暦は人生の再出発点。これまでの経験をいかに将来に生かしていくかである。第二の人生、自分の器を磨くような趣味を作るとともに、地元のおもしろ市場等、人との交流の場を大切に、体力が続くかぎり参画していきたいと思つてい

(辻井幸雄)

明けましておめでとうございませう。

丑年生まれの四十代の歳女です。私の夢は：という年齢ではありませんが、昨年より景気は悪くなり、新聞を見てもTVを見ても心が痛む様なイヤな事件が多く、食べ物も安心して口に入れることができない様になってきています。この様なイヤな事が今年は減り、安心して過ごせる年になってほしいと思ひます。又家庭においても家族がけがや病気の無い様にして過ごしていきたいと思ひます。そして私もできる事を一生懸命楽しみながら無理なくゆつくりと過ごしたいと思ひます。(坂井真寿美)



1月14日上大沢【とんど】

三十歳になつて

新成人おめでとうございませう

- 小西 由季
- 仲西 真崇
- 大家 諭
- 森 聡次郎
- 森 崇晃
- 弓場 直美
- 向谷 郁香
- 仲岡 伸子
- 岩形 典子
- 岩下 真弓
- 松下 莉沙
- 松下 耕士
- 仲東 みか

ひとつの挑戦

今日、就職難やリストラなど悲しい現実を私たちは耳にしています。そのために、私は独り立ちしたいこうと考えています。店舗を立ち上げて仲間も作っていききたいです。そのためには、若い時代にコツコツと資金を蓄えておくことが必要だと思います。今から店舗を設立するために働いていこうと考えています。僕の考えている事業が成功するか否かは分かりませんが、とにかく突き進んでいくこ

とが大切だと思ひます。人生は一度きりなので、ひとつの挑戦に取り組んでいこうと考えています。(松下耕士)

責任と義務

幼い頃、二十歳になれば、大人になると思ひ込んでました。しかし実際に二十歳になり、自分自身は、十九歳の時と何も変わらないと感じます。大きく変化したのは、周囲の環境です。

これまで、育ててもらえたことに感謝して、これからは「責任」と「義務」を立派に果たす大人になるよう努力していきたいとおもいます。(小西由季)

### 学校評議員委員会について

「学校評議員制度」は、学校・家庭・地域が連携、協力しながら子どもの健やかな成長を願い、地域に開かれた学校づくりをより一層進めていこうという観点から導入されました。この制度は、地域保護者の方々のご意見を校園長が聞くためのものです。

二十年度は、六月二十三日(月)に幼・小・中合同で大沢校としての取り組みについての第一回の評議員会を開催し、忌憚のないご意見をいただきました。その中で幼・小・中の連携、交流や合同の行事等については支持を得るとともに小規模校というマイナスイメージではなく、「大沢のよさ」をもっと前面に押し出して取り組んでほ

やさしい言葉を  
かけ合う運動  
ありがとう  
お気をつけて  
お疲れさま

しいというご意見もいただきました。全体会の後は、各校園に分かれて各校園の一年間の取り組みについて意見交換もしました。

また、給食も試食していただきました。献立は、「ごはん・あじのてり焼き・五色きんぴら・すましじる」でした。昔の給食との違いや味などが話題になりました。

次回は、三学期末に、一年間の反省や次年度に向けての課題について話し合う予定にしています。



### 児童館便り

新年あけましておめでとございます。昨年は、地域の皆様方のご支援とご協力を賜りながら、大沢町の行事に参加したり又、様々な児童館行事も実施する事ができました。大変ありがとうございました。二十年度も残りわずかとなりました。子供達は、厳しい冬が過ぎ、春になると卒業・入学等の節目を迎え、大きく成長します。児童館の職員もこの様な子供達が来館するのを楽しみにしています。

す。

三月までの主な行事

子供お菓子づくり

子供お茶会

すこやかクラブ修了式

たんぼぼクラブお別れ会

子供銭太鼓クラブお別れ会

等を予定しています。(詳しくは、「じどうかんだより」をご覧ください。)

今後とも児童館は、学校とご家庭を結び中継拠点として、安全で安心した利用をして頂けるよう頑張りたいと考えております。



### 少年野球部の活動について

2008年は、練習時間と対外試合の増強でチーム強化を図りました。雪降る中での体育館練習、真夏の合宿にも耐えました。試合に勝利して喜び合うことも、勝利目前で逆転サヨナラ負けを喫し、悔し涙を流すこともありましたが、努力することの大切さを、子供たちと共に学んだ一年でした。

本来なら、2009年もこの流れを継承して行くはずでしたが、メンバー不足によりリーグ登録の要件がクリア出来ないため、大沢チームとしての登録を断念せざるを得ない状況となりました。そこで、五、六年生は長尾少年団野球部に合流、一年生から四年生までは大沢少年野球教室として活動を続けることとし、常態化していた課題に対しこの機会に方向付けを行いました。

子供たちは、すでに新しい環境でスタートを切っています。これまでとは少し違った活動形態となりますが、引き続き大沢の子供たちを応援してください。

(東本雅道)

## しるんと綱引き大会 2009

3月29日10時から

田園スポーツ公園体育館

3月18日締め切り

おばあちゃんのおすすめ

人参の松前漬け

《材料》 人参六百g

昆布三十g するめ五十g

(A) 酒百二十cc 醤油八十cc

砂糖大さじ一杯 だしの素少々

《作り方》 ①人参は皮をむいて

5mm角の拍子木切り、するめは

さっと焼いて細切り、昆布も細切

りにする。② 鍋に(A)の調味

料の酒だけを入れて火にかけ、ア

ルコールをとばして煮切り酒にし

てから残りの調味料を入れある程

度さます。③ ①の材料と②の調

味料と一緒に保存用のジッパー袋

に入れて袋の中でよく混ぜる。袋

に入れたまま冷蔵庫で保存する。

四〜五時間で食べられます。

パリパリとした食感があって

大沢で取れた人参はとっても甘く

て美味しいですよ。お酒のおつま

みにもどうぞ。調味料はお好みで

加減してください。(仲岡玉枝)

歌手

BORO

来たる

「おもしろ市  
場恒例の年末  
餅つき大会」

は日柄もよく

大盛況で五十

日連続杵つきとなり記録更新、お

客様も参加し楽しんで頂きました

た。歌手のボロさんも飛び入り参

加、ハーモニカとギターで郷土愛

の名曲「大阪で生まれた女やさか

い」等を熱唱、皆で手拍子や体で

リズムをとり「青春時代に戻った

感動のひと時」でした。おろし餅

試食も絶賛でした。(榎本茂木)



サークル紹介

大沢句会

古池や蛙飛びこむ水の音「芭蕉」  
飛びこんだ蛙は何匹か俳諧談議。

菜の花や月は東に日は西に「蕪村」

宇宙空間と自然の営みの句。明治

になって、子規・虚子等の花鳥諷

詠とする古典伝統俳句と、日野草

城等の新興現在俳句の二大系統に

。。。投。。。句。。。

俳句	寄鍋やあれこれふやし目出度き日	正子
”	さざん花や散り敷く赤を掃き寄せて	たみえ
”	大根汁母在りし日の厨かな	三恵子
”	行く先は誰が耕すぞこの冬田	仲郎
”	悠然と構えて休む冬田かな	しろう
”	霜柱踏みたる気持を老に負け	ちが
”	霜の朝畑の野菜身じろがす	弘昭
”	いのち皆土に潜みし冬田かな	佐代子
”	南天の実や赤々と長き房	福夫
”	鍋かこみふくよか子らのゆけ吹きつ	耕晴
”	フキノトウ三寒四湿顔を見せ	

行事経過

1/13 フレッシュユミセス新年会

1/13 婦人会定例役員会

1/14 胃ガン検診

1/15 ふれあい昼食会

1/17 震災記帳所開設

1/20 まちづくり部会定例会

1/23 子どもに関する委員会

町民の動き

うぶいえ

12/30日西原 辻井宏治さん

美結(みゆ)ちゃんを

おくやみ

1/4 簾 蒲池ふさの様84才

1/8日西原 下西 茂 様93才

1/15日西原 尾中恵美子様86才